

社会福祉法人やまびこの会

令和 6 年度事業計画

はじめに

令和 6 年度は少子化や、働き方の変化の影響もあり、0 歳児 4 名、4 歳児 1 名の計 5 名の欠員がある状況でのスタートになります。早期に定員を満たせるように、地域の中でのやまびこ保育園の存在をアピールしていくことが必要だと感じています。そのための対策を職員と一緒に検討し、実施していきます。

また、働く環境の整備のため、新規職員の確保を進めるとともに、働きやすい職場環境を作っていくために、職員が意見を発信できるよう、第三者委員の増員を図るとともに、面談の機会を設置すること、中長期委員会を定期的に開催することなどを行っていきます。

また、園児、保護者、職員、地域にとって、よりよい法人、園となっていけるように運営に関する知識を深めていく年としていきたいと思います。

令和 6 年度の課題

- ・ 少子化の影響による欠員の増加。園児を獲得し、運営を安定させる方策を実施する。
- ・ 職員の確保と働き続けられる職場環境の整備を進めていく。
- ・ 園の課題改善のため、意見を発信できる機会を設置していく。
- ・ 老朽化に対する設備の入れ替えや修繕を行う。
- ・ 第三者委員を 3 名体制にしておくため、候補者を探す。

法人の理念

児童福祉施設として、無認可時代からの保育の経験と人々とのつながりを生かし、入所の園児だけでなく、地域の家庭への子育て支援を行います。保護者や地域の住民のさまざまな要求や必要性を把握し、それに応えられる施設となることを目標にします。また、他の団体とも協力しながら、地域の福祉についても、社会福祉法人としてできることを探りつつ、地域に貢献していきます。

評議員

| 名前 | 住所 | 職業 | 任期 |
|------|---------|--------------------|--------------------------------|
| 常田秀子 | 国立市富士見台 | 大学教授 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 菊池美智 | 府中市幸町 | 元府中市公立保育 所保育士 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 高橋尚人 | 府中市白糸台 | 大学職員 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 三田恵美 | 府中市白糸台 | 支援学校講師 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 甲田直巳 | 府中市美好町 | 建築事務所代表 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 坂根智春 | 府中市白糸台 | 特別養護老人ホー ム職員 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 安田佳織 | 府中市朝日町 | 高齢者デイサービ ス施設看護師 | 令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月 |

評議員選任・解任委員

| 氏名 | 住所 | 職歴 | 任期 |
|-------|--------|----------|---------------------------------|
| 長田真紀子 | 府中市朝日町 | やまびこの会監事 | 令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 星直子 | 狛江市岩戸南 | やまびこ元職員 | 令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月 |
| 菊池雪子 | 府中市紅葉丘 | やまびこ職員 | 令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月 |

法人の役員

| 役職 | 名前 | 住所 | 職業 | 任期 | |
|-----|-------|---------|-----------|---------------------|--------------------------------|
| | | | | 初回 | 今回 |
| 理事長 | 古泉明彦 | 府中市多磨町 | やまびこ職員 | 平成 29 年 6 月 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 理事 | 勝又真弓 | 府中市白糸台 | やまびこ職員 | 平成 29 年 6 月 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 理事 | 麥倉豊 | 府中市多磨町 | 自治会会長 | 令和 1 年 6 月 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 理事 | 古泉久美子 | 府中市多磨町 | やまびこ職員 | 平成 20 年 10 月 1 日 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 理事 | 藤井浩子 | 渋谷区初台 | 大きな木保育園園長 | 令和 5 年 6 月 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 理事 | 山口高男 | 府中市白糸台 | 設計事務所代表 | 令和 3 年 8 月 15 日 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 監事 | 井上礎幸 | 東村山市萩山町 | 税理士事務所代表 | 平成 20 年 10 月 1 日 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |
| 監事 | 長田真紀子 | 府中市朝日町 | 看護師 | 平成 20 年 10 月 1 日 | 令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月 |

第三者委員

| 氏名 | 住所 | 任期 |
|-------|------|-----------------------|
| 織戸小百合 | 国分寺市 | 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 |

定時評議員会

| 開催月 | 審議内容 |
|-----|-------------------------|
| 6 月 | 令和 5 年度事業報告、令和 5 年度決算報告 |

理事会

| 開催月 | 議事内容 |
|------|---------------------------------------|
| 5 月 | 令和 5 年度事業報告、令和 5 年度決算報告、定時評議員会の日程及び議題 |
| 9 月 | 理事長業務の報告 |
| 12 月 | 令和 7 年度にむけて |
| 3 月 | 令和 7 年度事業計画、令和 7 年度予算案 |

事業内容

- 認可保育所の運営

中・長期計画

- 施設等改修計画
 - ・ 厨房機器の入れ替えの検討
食器洗浄機の入れ替え
 - ・ 中規模改修の検討
屋根、外壁、床、引き戸のレール等

研修及び人材育成計画

- ・ 職員に対する指導の充実、個人面談、自己評価の活用
- ・ 職員との関係を密にし、不安や不満の早期解決を図る。
- ・ 園内研修の充実、実施方法の改善
- ・ 給与基準の見直し、評価方法の検討

地域とのについて検討

- ・ 小学校との連携再開について
- ・ 地域支援活動の内容について

職員処遇について

- ・ 勤続1年以上の正規職員に対し、5号昇級を行う。
- ・ 経験給を支給する。
- ・ 以下のものを副主任に任命する。
看護師・・・菊池雪子
- ・ 令和6年度
リーダーの任命
保育士・・・松尾麻理子 古泉優子

借入金返済について

やまびこ保育園開設にあたり、施設整備のために、福祉医療機構から5,000万円、府中市から2,000万円の借入れを行いました。20年返済計画で、毎年、福祉医療機構、府中市への返済を行っています。令和6年度の返済金は、3,748,398円（医療機構2,866,700円、府中市881,698円）で、令和6年度末の残金は、13,893,239円（医療機構10,520,000円、府中市3,373,239円）です。

やまびこ保育園

令和6年度事業計画

はじめに

令和5年度は新入職員が多く、年度初めの土曜日に全職員が集まって、保育理念や保育目標、就業にあたってなど、勤務と保育について確認をすることからスタートした。全職員の頑張りで、園児も保護者も安定して保育ができた一年だった。

今年度も、やまびこの保育についての園内研修を充実させ、保育理念の浸透とその実践をやまびこ全体で取り組んでいく。

また、さまざまな行事の方法や内容の検討を行いながら、子どもたちの発達と生活が豊かになるような取り組みを検討していく。

昨年度受けた、第三者評価の評価機関からの、特に良いと思う点をさらに深め、改善が望まれる点についても、改善に取り組んでいく。

保育理念

かけがえのない一人ひとりの子どもたちに、全職員の深い愛情をもって保育にあたります。子どもたちにそそがれた愛情は、子ども自身が「自分をたいせつだ」と思える心を、そしてその先に「ひとを大切に思える」心を育みます。子どもたちの心に生きることの喜びを育てます。

保育目標

- 自分で考え、判断し行動できる子
- 感性の豊かな子
- 一人ひとりを尊び、仲間と協力し平和と民主主義を求められる子
- 働くことの喜びや尊さ、大切さがわかる子

保育方針

- 太陽、土、水など自然に十分触れながら、自然界への感動を通し、心も身体ものびのびと育つようにする。
- 異年齢の子どもたちや、障がいをもつ子どもが触れ合い、交流することを大切にしながら、豊かな人間関係が育つようにする。
- 園全体の保育士、その他の職員が、子どもへの共通理解の上にたった連携を心がけ、園全体の子どもその時々状況に対応できるようにする。

事業内容

- 延長保育
- 障がい児保育
- 一時預かり保育（定期利用保育、一般保育）

○保育相談

○地域子育て支援

・子育てひろば・あかちゃんひろば・子育て講座（親子クッキング、AED講習、観劇）

1 施設運営

（１）児童の処遇

ア クラス編成

| クラス名 | 年齢 | 保育者数 | 園児数定員 | 備 考 |
|------|-----|-----------|-------|-----|
| ひよこ | 0 歳 | 3 名 | 6 | |
| あひる | 1 歳 | 3 名 | 1 0 | |
| うずら | 2 歳 | 2 名 | 1 0 | |
| すずめ | 3 歳 | 2 名 | 1 0 | |
| ひばり | 4 歳 | 1 名 | 1 2 | |
| つばめ | 5 歳 | 1 名 | 1 2 | |
| 合 計 | | 1 2 名＋フリー | 6 0 | |

イ 月別保育予定日数

| 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 合 計 2 9 1 日 |
|------|-------|------|------|------|------|----------------|
| 25 日 | 2 4 日 | 25 日 | 26 日 | 26 日 | 23 日 | |
| 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | |
| 26 日 | 24 日 | 24 日 | 23 日 | 22 日 | 25 日 | |

ウ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組む。

- [1] 日常養護・健康管理・・・特別な配慮が必要な園児に関しては、保護者とも確認を取りながら、職員全体で共有する。
- [2] 病気の予防と早期発見
- [3] 安全と事故防止・・・毎年、園内研修を行い、安全・危機管理について研鑽する。
- [4] 健康増進と保健指導・・・計画的に指導を行う。
- [5] 環境衛生

年間保健行事

| 保健行事 | 対象年齢 |
|------|---|
| 内科健診 | 0 歳児組（月 1 回）、1 歳児組以上（年 2 回 5 月 1 1 月） 身体測定（毎月 1 回） |
| 歯科健診 | 全園児（年 2 回 6 月 1 2 月） |

エ 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな、心身共に健康な子どもを育てる。

オ 全体的な計画及び年間指導計画

カ 主な行事予定 年間行事予定表参照

キ 食事

〔1〕目標『しっかり食べる子』に育てる。

配慮事項・薄味、和風献立に心がける。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がける。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
- ・保護者との連携を密にする。

「食べることは生きること」の冊子を、新入園の時に配付する。

離乳食から幼児食、食育として取り組んでいること、食事の考え方や、家庭でのヒントになるような1冊として作成したものを配付する。

〔2〕栄養管理

毎日の献立の栄養計算、保健所への月報の提出（年2回）を行う。また、やまびこ保育園の献立をホームページなどで、紹介していく。アレルギーや宗教上など個別の対応を行っていく。

〔3〕食育

毎月ー予定献立表の配付（幼児食・アレルギー幼児食・離乳食・延長補食）をする。

掲示板ー食に関わる情報を提供する。

給食日より「ごはんちょうだい」ーやまびこ保育園の食事の紹介や栄養情報などをまとめ、毎月の献立表と一緒に配付する。

食を考えるー栄養士はできるだけ、保育室へ出向き、子どもたちの喫食状況を把握し、保育者へアドバイスする。0歳児は子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立について、担当と栄養士が話し合う。また、月1回の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への子どもたちの様子や感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んでいく。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場としていく。

展示食ー玄関に、その日の給食の見本を展示する。

〔4〕衛生管理

○衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認していく。

○調理従事者の細菌検査（毎月1回） 調理室・乳児調乳室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器は洗浄後殺菌庫にて保管、原材料・調理済み食品の保存（2週間）をする。

〔5〕栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安）

| | エネルギー Kcal | 蛋白質 g | 脂肪 g | カルシウム mg | 鉄分 mg | ビタミン A μg | B1 mg | B2 mg | C mg |
|-------|---------------|----------|---------|-------------|----------|--------------|----------|----------|---------|
| 3歳未満児 | 500 | 20 | 15 | 212 | 2.6 | 125 | 0.25 | 0.28 | 20 |
| 3歳以上児 | 596 | 23.9 | 17.9 | 248 | 2.3 | 135 | 0.31 | 0.36 | 20 |

[6] 離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。

<離乳食の進め方>

- ①食べ易い形態で・・・子どもの状態にふさわしい形態で与える。手づかみ食べを十分に
し、噛める子どもに育てる。
- ②栄養と食品のバランスを考えて・・・ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質
類・野菜の三種類を合わせる。
アレルギーをおこしやすい卵・牛乳については、使用しない献立にする。
- ③薄味で・・・調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理する。

[7] アレルギー・特別食に関して

アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により
除去解除できるようにしていく。なお、アレルギー児の対処に関しては、保護者からの
申請書と医師の指示書によって行う。また、病気治療のために食物除去の必要がある場
合には、保護者からの申請と医師の指示により対応する。宗教上により配慮をする場合
にも保護者からの申請を受け、実施する。

ク 安全管理

交通安全教育（5月）

非常災害時の避難訓練 毎月1回 引き渡し訓練の実施（9月）

（2）職員の処遇

ア 職員構成

| | | |
|---------|---|---------------------|
| 園 | 長 | 1名 |
| 主 | 任 | 1名 |
| 事 務 | 長 | 1名（マイナンバー取り扱い事務責任者） |
| 副 主 任 | | 1名 |
| 保 育 者 | | 19名 |
| 調 理 員 | | 6名（栄養士含む） |
| 看 護 師 | | 1名 |
| 事 務 員 | | 1名（マイナンバー取り扱い事務担当者） |
| 用 務 員 | | 4名 |
| 嘱 託 医 | | 2名（非常勤） |
| 非常勤、パート | | 若干名 |

イ 健康管理

健康診断 年1回（10月頃）非正規常勤職員も園負担で行う

健康診断受診項目範囲については、理事長が認めた範囲とする

- 細菌検査 年 1 2 回（毎月実施）
- ウ 職員会議
 - ・職員会議 年間 1 3 回
（保育内容を中心とした月案会議と職員全体での会議に分けて開催もある）
 - ・主任会議 毎週及び必要に応じて随時（理事長、園長、主任、副主任）
 - ・給食会議毎月 1 回
 - ・行事打合せ会議 随時
- エ 研修計画
 - ・キャリアアップ研修
 - ・園内研修全職員（応急救護、人権及び虐待、保育内容、食育、保健など）
 - ・園外研修
 - ・リーダー研修
 - ・東社協主催研修
 - ・障がい児保育研修
 - ・府中市私立保育園園長会研修
- オ 退職・福利厚生
 - ・福祉医療機構退職共済制度加入
 - ・わーくびあ府中へ加入
- カ 職員育成にむけて
 - ・園長、主任による面談を全職員と行う。

2 施設管理

（1）事務関係

- ア 会計事務、管理事務
 - 会計責任者・・・古泉久美子
 - 出納担当者・・・間宮咲子
- イ 児童処遇事務
 - 衛生推進者・・・菊池雪子（健康管理）
 - 職務分担・・・職務分担表を参照

（2）設備関係

- 施設改修及び設備の改善
 - ア 設備の安全点検
 - 環境危機安全委員会において園舎内の環境を点検し、改善する。
 - イ 設備点検
 - 必要な設備については、業者へ点検を依頼することもある。
 - ・排水管は年 2 回の清掃

(3) 備品関係

- ア 備品購入予定
- イ 保育用品購入予定
- ウ 給食用品購入予定
- エ 固定資産物品購入予定

(4) 災害対策

ア 避難訓練

- ・自衛消防計画に基づき、毎月1回行う。
- ・引き取り訓練 9月

イ 防災設備及び設備の点検委託

- 年2回（内、届け出1回）鹿島防災設備会社に委託
- 年1回・・・住崎設計事務所に委託

ウ 非常食糧の備蓄

- （全児童数＋全職員数）×3食×（3日）分を備蓄する。
- 地域のための備蓄品を計画的に増やしていく。

エ 不審者対応訓練・・・年1回計画する

3 保護者にむけて

(1) 保育への理解と協力の促進

ア 保育参加

保育参加は1年中オープンとし、保護者の参加を受け入れる。また、積極的に呼びかけていく。

イ 個人面談

保護者との個人面談を必要に応じて行う

ウ 保護者会

年2回予定し、クラス毎に懇談する。

エ お知らせ（SDGsの対策も考慮し、園メールでの配信で行っていく。紙で欲しい保護者には紙で配付する）

- ・園だより毎月1日に発行
- ・クラスだより毎月1日に発行
- ・保健だより毎月1日に発行
- ・献立表（離乳食・幼児・アレルギー）毎月1日に発行
- ・延長献立表毎月1日に作成
- ・ホームページに、保育の様子・地域支援活動・給食レシピ等を掲載
- ・行事や特別なお知らせなどは必要に応じて随時発行

(2) 苦情・意見・要望について

- ・苦情・意見・要望箱を玄関、掲示版（絵本コーナー側）の端に設置
- ・行事の後に、保護者からアンケートを記入してもらい、意見を聞き、改善にむけ、集計の後には報告をする。

ア 第三者委員会・・・年2回程を予定し、話し合われたことを、公表する。

4 地域社会との連携

ア 地域支援・・・参加者が増えていくように、年間計画をたて、広報宣伝を計画していく。

- ・子育てひろば・・・保育所体験、あかちゃんひろば、親子クッキング
- ・子育て講座・・・地域で子育ての親子も交流できるような場を設ける。

観劇などの機会を設ける。

- ・赤ちゃんふらっと・・・地域の母子がいつでも利用できるよう受け入れていく。
- ・職場体験・ボランティアの受け入れ・・・小、中、高生の職場体験、ボランティアを積極的に受け入れ、地域への貢献をはかる。
- ・実習生の受け入れ・・・積極的に受け入れていく。
- ・施設の活用及び開放・・・施設及び備品の貸し出し等を行う。
- ・世代間交流・・・高齢者も含めた交流を計画する。
- ・広報誌の定期発行を継続し、地域への宣伝を強化していく。

イ 小学校との連携

小学校との連携の計画を立案し、小学校の行事など、子どもたちも参加できる時には、積極的に参加し、体験していく。

ウ 高齢者との交流

地域の方々や、高齢者施設の方々との交流を考えていく。